

AIDS UPDATE

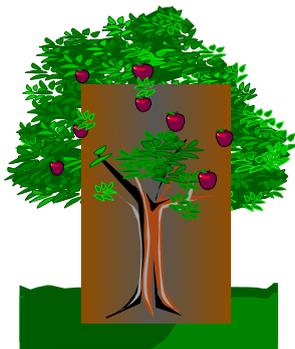
No.9 1999.5.28

広島大学医学部附属病院
エイズ医療対策室
内線2941 (輸血部副部長室)
Internet:www.aids-chushi.or.jp

エイズUpDateジャパン Vol.1, No.1

本誌は厚生省吉崎班のニュースレターです。分担研究として広島大学が全国版と中四国ブロック版の編集を担当しています。紙のメディアの情報誌ですから、記録性が高いものを優先し、タイムリーさを重視する情報はインターネットのホームページを利用しています。(http://www.aids-chushi.or.jp)

かつて結核やMRSAが問題になったように、アメリカでは抗HIV薬耐性のHIVに感染する新規感染者が報告され、注目を浴びています。ウイルス感染症治療に抗ウイルス剤は必須です。その薬に効かないということで大変です。当院で治療中の患者さんについても、国立感染症研究所との共同研究でgenotype testを定期的実施しているところでは



エイズUpDateジャパンで記しまし

HIV抗体のRapid test導入!

た、迅速検査が近く保険採用になる見込みです。「医師は患者にHIV検査を勧めることができること。」かつ、「医師は患者に陽性のHIV検査結果を伝えることができること。」が必須です。本院でも検査ができるよう準備を始めています。可能となったらお知らせします。

中四国エイズセンターのホームペ

中四国エイズセンターのCD-ROM

ージは広島県と広島大学との受託事業で運営されています。この度、1999年3月の時点のホームページの内容、27メガバイト分がCD-ROMになりました。電話回線代などを気にせずにご覧頂けます。特に「エイズ関連用語集」が便利かと思えます。

<ご意見募集>

◆「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。[TAKATA, OE]

takata@aids-chushi.or.jp